

2021年度研修（第2回）研修会実施報告

2021年12月18日（土）13:30～15:30にZoomを活用して2021年度介護福祉士養成大学連絡協議会主催、第2回研修会を開催しました。介護福祉教育の中に介護ロボット・ICTについても触れられていますが、具体的活用方法、教育方法など養成校では手探りです。一方、介護福祉現場では導入が進んでおり、介護実践現場と教育との連携が今後、ますます重要になると予測されます。そこで今回の研修会では第一部にパラマウントベッド 田中寛之様より「エビデンスに基づいた日常生活支援～眠り SCAN の活用事例を踏まえて～」と題し、介護負担軽減や自立支援に向けた機器の活用方法についてご紹介頂きました。また、第二部ではICT介護教育研究会 小林宏気先生より「介護ロボット・ICTを介護福祉教育に導入するためのヒント」と題し、介護をする視点と将来予測を踏まえながら、なぜ介護ロボット・ICT機器が必要なのか、どうすれば導入できるのか、をいかに活用していくのか、これらの視点について講演頂きました。当日は大学連絡協議会会員校の教員だけでなく、福祉系高校や地域の介護福祉士会所属の職員など50名と多くの参加を頂き、活発な意見交換もありました。アンケートの結果は後日にお示ししますが、勉強になった、新たな視点に気づかされたと好評を得られた研修会でした。

【第1部 資料（抜粋）】

PARAMOUNT BED
 工学に基づいた日常生活支援
 ～眠りSCANの活用事例を踏まえて～
 2021年12月18日
 ICT介護教育研究会

項目	Before (導入前)	After (導入後)
導入台数	6,000	2,100
導入施設数	2000/2000	1000/2000
導入率	30%	45%
導入施設数	1000/2000	1000/2000
導入台数	700,000	700,000

2) 情報記録・活用事例①
 2) 情報記録・機能オート

3) 呼吸記録・心拍記録
 システム連携例

【第2部 資料（抜粋）】

介護ロボット・ICTを介護福祉教育に導入するためのヒント
 <論点と疑問：Why? How? What?>
 ICT介護教育研究会 総務人
 小林宏気

介護ってどんな仕事ですか？

Why? How? What?

1) Why? 介護ロボット・ICT機器が必要なのでしょうか？
 2) How? どうすれば、介護ロボット・ICT機器を導入することができるのでしょうか？

3) What? 介護ロボット・ICT機器がもたらす変化はどのようなものなのでしょうか？

介護ロボット・ICTのある世界とは？